

# 日本赤十字社長野県支部現勢

1 沿革	明治22年(1889年) 長野委員部設置 明治23年(1890年) 長野支部に改称 昭和27年(1952年) 長野県支部に改称
2 支援者	個人 263, 368人 法人 4, 688法人 合計 268, 056
3 本社理事	1人
4 本社代議員	6人
5 支部評議員	40人
6 支部役員	支部長 阿部守一 副支部長 小岩正貴 加藤久雄 羽田健一郎 監査委員 三木正夫 小澤輝彦
7 有功会員	個人 126人 法人 70社 合計 196
8 青少年赤十字	204校 41, 515人
	小学校 64校 19, 655人 中学校 69 20, 537 高等学校 69 1, 273 盲学校 2 50
9 赤十字奉仕団	92団 27, 278人
	地域 77団 26, 261人 青年 5 200 特殊 10 817
10 講習普及活動(令和2年度)	講習回数 受講者数 指導者数 救急法 140回 3, 472人 232人 水上安全法 0 0 10 健康新生活支援 9 212 89 幼児安全法 19 411 70 雪上安全法 0 0 2 合計 168 4, 095 403
11 國際活動	アジア・大洋州給水・衛生ネット支援事業 720千円 ヨーロッパ難民支援事業 960千円 東アフリカ地域3か国地域保健強化事業 720千円
12 災害救護	医療救護班 常備 16班 116人 無線局 146局 救護車両 47台 救護物資備蓄倉庫 長野市・松本市・上田市・岡谷市・須坂市・小諸市・伊那市・駒ヶ根市・中野市・大町市・佐久市・千曲市・東御市・小海町(2)・軽井沢・富士見町・辰野町・平谷村・喬木村・天龍村・木曽町・池田町・各赤十字施設 計 30カ所 救援物資備蓄状況 毛布 21, 506枚 安眠セット 10, 207個 緊急セット 5, 913個 タクシーカット 2, 800枚
13 看護師等養成	看護専門学校 在校者数 長野赤十字看護専門学校 65人 諏訪赤十字看護専門学校 120 合計 185
14 医療事業	病院 病床数 長野赤十字病院 680床 諏訪赤十字病院 455 安曇野赤十字病院 316 飯山赤十字病院 288 下伊那赤十字病院 112 川西赤十字病院 84 合計 1, 935
	受入患者数(令和2年度) 1日平均 入院 539, 676人 1, 474人 外来 788, 159 3, 249
15 血液事業	血液センター 長野県赤十字血液センター 問御所出張所「長野献血ルーム」 松本公園通り出張所「松本献血ルーム」 松本供給出張所 諏訪出張所
	献血者数(令和2年度) 供給本数(令和2年度) 成分献血 30, 587人 全血 0本 400ml献血 47, 871 赤血球 42, 104 200ml献血 846 血漿 12, 066 合計 79, 304 血小板 9, 959
16 社会福祉施設	児童福祉施設 定員 松本赤十字乳児院 18人
17 職員数	病院 医師 看護師 その他職員 合計 長野県支部 0人 0人 14人 14人 長野赤十字病院 195 797 384 1, 376 諏訪赤十字病院 125 605 425 1, 155 安曇野赤十字病院 54 279 266 599 飯山赤十字病院 25 191 191 407 下伊那赤十字病院 10 67 58 135 川西赤十字病院 7 50 50 107 長野県赤十字血液センター 6 43 90 139 松本赤十字乳児院 0 4 27 31 合計 422 2, 036 1, 505 3, 963
18 会計(令和2年度決算)	一般会計(支部) 収入 527, 230千円 支出 515, 685 医療施設 収入 57, 745, 457 支出 54, 142, 013 社会福祉施設 収入 288, 708 支出 228, 595 合計 収入 58, 034, 165 支出 54, 886, 293 合計 収入 58, 561, 395 支出 54, 886, 293